

講師のご紹介

講義 1

勝俣 範之先生

日本医科大学武蔵小杉病院
腫瘍内科部長 腫瘍内科教授

プロフィール

1988年 富山医科薬科大卒。1992年 国立がんセンター中央病院内科レジデント。その後、同院第一領域外来部乳腺科医員を経て、2003年同薬物療法部薬物療法室医長。2004年 ハーバード大学公衆衛生院留学。2004年 国立がんセンター中央病院第二通院治療センター医長、2010年 独立行政法人国立がん研究センター中央病院 乳腺科・腫瘍内科外来医長。2011年より現職。

専門領域は、内科腫瘍学、抗がん剤の支持療法、乳がん、婦人科がん化学療法。

著書に「抗がん剤をいつやめるか？ どうやめるか？」日本医事新報社2020、「最高のがん治療」ダイヤモンド社2020など多数。

講義 2

入江 佳子先生

筑波大学附属病院
がん看護専門看護師

プロフィール

弘前大学医療技術短期大学部看護学科卒業後、北海道岩見沢市立総合病院に勤務、岩見沢市立高等看護学院専任教員、聖マリアンナ医科大学病院 救命救急熱傷センター、消化器内科病棟などの看護師を経て、2007年より筑波大学附属病院勤務。同年緩和ケア認定看護師、2012年がん看護専門看護師取得。外来化学療法、緩和ケアセンターの勤務を経て、2022年4月より総合がん診療センターに所属。がん患者サポート外来のシステム構築やがんゲノムコーディネーターとして活動する傍ら、院内外のがん医療従事者教育、研究支援、院内化学療法の運営に従事。専門はがん化学療法看護、緩和ケア、意志決定支援、チーム医療。

受講について

- ホスピスケア研究会のホームページで、＜受講について＞をよくお読みになってから、専用申込みフォームからお申込みください。申込みの際は、個人のメールアドレスが必要です。
- 講義ビデオは、パソコン、iPad、iPhone、Androidのスマートフォン、いずれかで視聴できます。ホームページから、ビデオ視聴のテストができますので、お試しのうえ、お申込みください。
- ライブ配信は会員限定です。参加にはZOOMの無料ソフト（もしくは無料アプリ）を利用します。ライブ配信当日までに、何回かZOOMの参加テスト日を設けますので、ホームページでテスト日をご確認ください。
- インターネット環境（Wi-Fi、モバイル通信等…）によっては、通信料が発生しますので、各自ご確認ください。
- 受講期間中、講義ビデオは何度でも視聴していただけますが、講義ビデオの録画、画面撮影、録音等は不可です。また、一人分の申込みで、複数の人数で一緒に受講することはできません。ビデオのURLやパスワードを他者に教えることも禁止させていただいています。
- COVID-19感染対策のため、ライブ配信および講義ビデオ収録はインターネットを使用して完全リモートで行います。そのため、回線の状況によっては、稀に映像や音声の乱れが生じる可能性があることをあらかじめご了承ください。
- 講義資料は、専用サイトからダウンロード出来ます。必要な方は印刷してご利用ください。
- 受講された方には、後日、受講証と領収証をメールに添付してお送りします。

年間パスポートを購入済みの会員の方は、今回のお申込みは不要です。

■ 非会員の方へ

新入会のお申込を受付中です。会員になると年4回開催する定例研究会の受講料割引や、年2冊の会誌（1冊¥1,500円）が無料になる等の特典があります。

ご入会後は、年間パスポートのご購入も可能です。（2023年1月10日まで）

今回の＜第173回ホスピスケア研究会＞は、今年度2回目の定例研究会です。

年間パスポートは
2023年1月10日まで
発売中！



詳細はホームページを
ご覧ください →



↑ LINE友だち募集中
最新情報をお届けします
どなたでも登録可能